唐津市ロフティ七山　事業提案概要書

法人名：　JPT・Tours・Japan 株式会社

1　施設の平等利用が確保されること。
条例に基づき、利用者への平等な対応を基本とする。 利用料金の明確な提示 指定管理者は市の代表者としての気持ちをもってお客様に接する。 また、市民の皆様がすべてお客様であるという気持ちを持つ。 当然ながら条例通り、正当な理由がない限り利用者を拒むような事があってはならないし、 不当な差別的扱いは絶対にしてはならないことを肝に銘じている。
2　施設の効用が最大限に発揮されること。
同業者との連携は非常に重要である。 また食材調達なども地元の業者と提携する事で地域の 経済効果を高めると同時にお客様への安定供給を実現する。 唐津市の観光業者の方々との連携は非常に重要であり、物販、宿泊の提携、 アクティビティの提携など様々なことを行う。
3　管理に係る経費の縮減が図られること。
ある程度の経費削減は必要であるが、 サービス業である以上人的サービスなどは一定数の水準をキープすべきであり、 また雇用を守るためにも最低限の人件費は見込んでいる。 ただし、それ以外の部分において弊社の九州内におけるネットワークを活用し、 繁忙期における人材共有を通じ、極力固定費を増やさない方向で運営する必要はある
4　管理を行う物的、人的能力を有していること。
西日本において 12 か所の施設を運営中 指定管理業務は１０年以上行っている。 豊富な経験と安定した財務基盤を持ち合わせている。